

Adobe Substance 3D Collection

Sg **Pt** **Sa** **Ds**

初心者からエキスパートまで使える
最先端の3D制作環境



業界・業種を超えて あらゆるビジネスに革新をもたらす 3Dビジュアライゼーション



情報技術の著しい発展に加え、世界的なパンデミックの影響も伴って、どの業界でも仕事を取りまく環境がフィジカルからデジタルへと急速に変化しました。そうしたなか、ビジネスにおける「ビジュアライゼーション」の重要性がますます高まっており、そのワークフローの主流は2Dから3Dへと移行しはじめています。見た目のデザインだけでなく、質感や臨場感をもリアルに伝える3Dビジュアライゼーションは、製品/サービスの開発工程およびコストを削減し、新たな顧客体験を創出する手段として、多くの企業が注目しています。

なかでも、3Dによるデジタルプロトタイプ（バーチャルサンプル）やバーチャルフォトは、実際のサンプル制作や写真撮影にかかる時間とコストを削減し、社内外のコミュニケーションおよび意思決定の円滑化・迅速化に貢献します。

また、ECサイトなどで、顧客が商品を360度のマルチアングルで確認したり、カラーバリエーションをシミュレーションしたり、AR/VRと連携して没入感のある体験が可能になるなど、その可能性は無限に広がっています。

Adobe Substance 3Dとは？

Substance 3D Collectionは、3Dコンテンツ制作に必要なすべてが揃ったエコシステムです。モデリング、テクスチャ作成、レンダリングのための強力なアプリ、数千点ものカスタマイズ可能な3Dアセット、そして先進的なAIテクノロジーにより、これまでの3Dデザインプロセスを合理化した効率的なワークフローを提供します。

PhotoshopやIllustratorなどのCreative Cloudアプリと連携し、2Dデザインの経験しかない方でも短時間で操作をマスターできます。また、Unreal Engine 4やUnityなどのリアルタイムゲームエンジンや主要な3D制作アプリとも容易に統合でき、ARおよびVRのワークフローとも高い親和性があります。

Substance 3Dのクリエイティブワークフローにおける位置づけ



Adobe Substance 3Dの業界別活用シーン

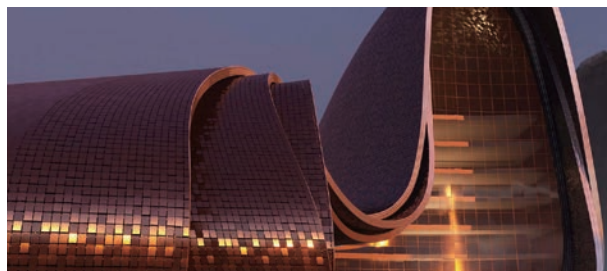
製造：自動車、精密、電機

製品開発時点におけるデジタルプロトタイプの実現、また利用シーンを想定したバーチャルフォトの作成に利用できます。広告、デジタルカタログ、電子マニュアル、さらにAR/VRを活用した顧客体験への展開も容易です。



建設

設計図面では伝えきれないリアルな質感を3Dで表現し、より説得力のあるプレゼンテーションが可能になります。3Dアセットライブラリには、木材、大理石、コンクリート、タイルなどすぐに使える高品質なマテリアルが豊富に用意されています。



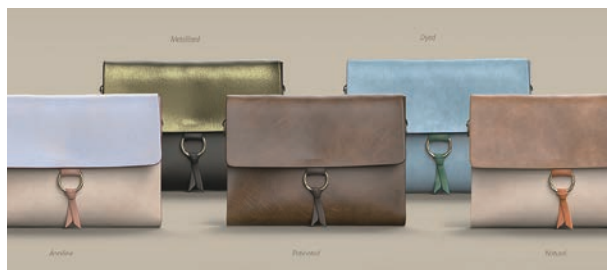
小売

商品画像をバーチャルフォトで作成することで、カタログなど販促物の制作期間とコストを大幅に削減できます。また、AR/VRとの連携により、ECサイトでの没入感のあるショッピング体験を提供し、顧客満足度および購買率の向上につなげることができます。



アパレル

バーチャルサンプルの導入により、サンプル制作の時間とコストを削減し、社内外の意思決定を円滑化・迅速化できます。また、生地などの自然素材を使用しないことから環境への負荷を軽減し、サステナブルな開発が可能になります。



広告・デザイン

2Dで作成したパッケージデザインから簡単に3Dモックアップを作成できます。さらにフォトリアリスティックなシーンをレンダリングすることで、写真撮影のコストを削減し、短時間で魅力的な広告ビジュアルを仕上げることができます。



メディア・エンターテインメント

主要な3Dツールやゲームエンジン、デジタルコンテンツ作成 (DCC) ワークフローへの統合機能を備えており、AAAクラスのゲームタイトルからハリウッド映画のVFXやアニメーションまで幅広いコンテンツの制作に活用されています。



Substance 3D Collection を構成するアプリとサービス

Sg Substance 3D Stager

充実した設備の専用バーチャルスタジオ

直感的な操作感

3Dオブジェクト、テクスチャー、背景画像をドラッグドロップでステージに配置できます。パラメーター調整でテクスチャーの色や繰り返しパターンなどの変更も容易です。



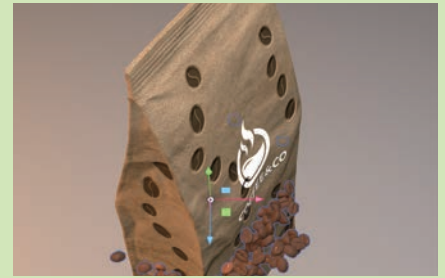
パースの自動調整機能

「カメラのパースを合わせる」にチェックを入れることで、Adobe SenseiのAI技術を使って難しいパースの調整を自動化できます。



衝突判定

3Dオブジェクトを複数重ねる場面で問題になる「重なり」を自動的に検知。オブジェクト同士が衝突する面をユーザーが確認する必要なく、自動で調整します。

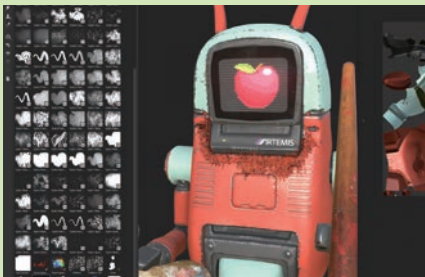


Pt Substance 3D Painter

リアルなマテリアルをペイント

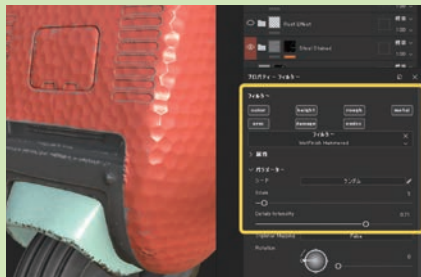
ディテールペイント

3Dモデルに対して直感的なペイントが可能です。豊富なブラシとマテリアルを組み合わせることで、シワや汚れ、ステッチ加工など、リアルなディテールを表現できます。



豊富なフィルター

豊富なフィルターが用意されており、3Dモデルにペイントをしなくても簡単にディテールを追加できます。フィルターは独自にカスタマイズすることも可能です。



ワーブ投影

平面のテクスチャを3Dモデルの表面に沿って配置することができます。これにより、ロゴなどを配置する際に事前に形状を変形させる必要はありません。



Substance 3D Assets

パラメトリックマテリアル、3Dモデル、環境光など、あらゆる業界・用途に対応した数千種類ものアセットをご利用いただけます。



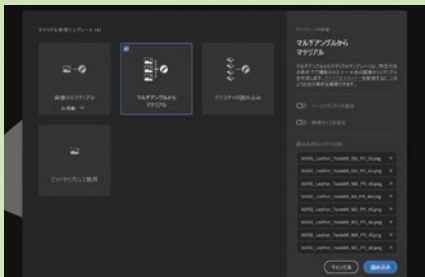
Sa Substance 3D Sampler

アセットをデジタル化し、3D用に加工

画像や写真を読み込んで簡単にタイリング材料に変換できます。また、既存の材料をカスタマイズして高度なサーフェスを作成したり、パノラマの環境光を作成、編集することも可能です。

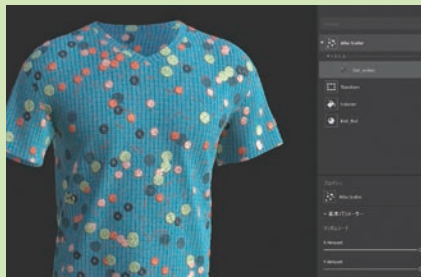
すばやいテクスチャー作成

画像から凹凸や光沢などを判定して自動的にテクスチャーに変換。画像をドラッグ&ドロップするだけで、すぐさま3Dオブジェクトに貼り付けることができます。



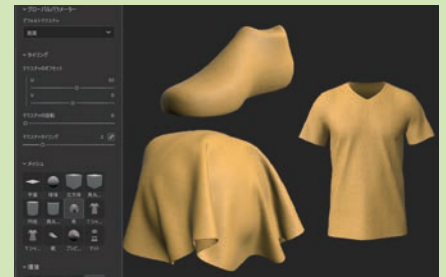
効果的なフィルター

色付け、ステッチワークなどの後加工だけでなく、他のツールを利用する際に問題となる境界線や繰り返しパターンの調整もフィルターで手軽に処理できます。



豊富なメッシュ

平面、球体、布地など、完成形を想定しながらテクスチャーを作成できる豊富なメッシュを利用できます。メッシュ同士の切り替えも容易で、詳細な調整が行えます。



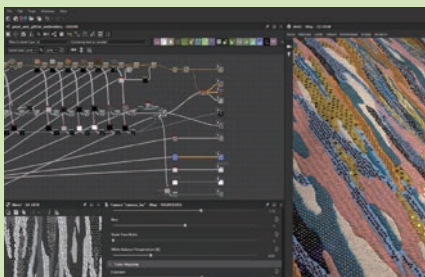
Ds Substance 3D Designer

プロシージャル(手続き型)生成のパワーを活用

シームレスな材料とパターン、画像フィルター、環境光のほか、3Dモデルも作成できます。ノードベースのワークフローにより、どのプロセスにおいてもいつでも変更・調整が可能です。

ノード構造

ノードを使用することにより、チーム作業も効率化できます。ファイルからどのように材料を作成しているかを一目で確認できるため、修正もスムーズに行えます。



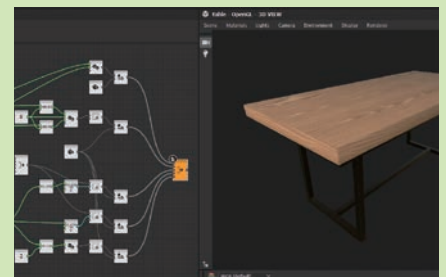
ノードでパターン作成

ノード群の構成を一度行えば、最初の入力を変えるだけで様々なパターンのバリエーションを作成できます。豊富なノードライブラリも搭載されており、アセットの作成も簡単です。



プロシージャルなモデリング

材料作成と同様に、プロシージャルなモデリングが可能です。テーマやモデルの変更が生じた場合でも、1から全てを修正する必要はなくなります。



Adobe Creative Cloudとの連携

- IllustratorやPhotoshopで作成した画像データを、Creative Cloudライブラリを介して簡単にSubstance 3D Stagerに取り込み、ステージ上に反映させることができます。
- Adobe Stockの画像、イラスト、3D素材もライブラリ経由で簡単にSubstance 3D Stagerに取り込むことが可能です。
- 作成した3DシーンをAdobe Aeroに書き出すことで、ARコンテンツとして確認・共有することも可能です。



導入事例

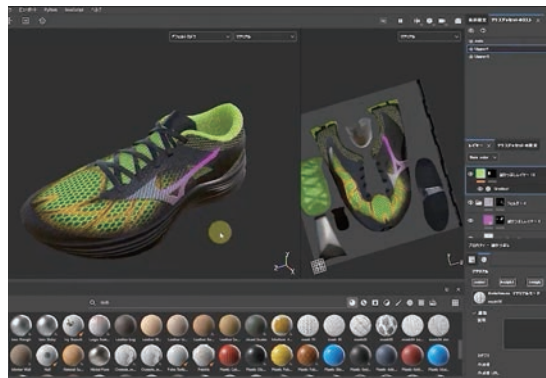


スポーツシューズの開発工程をバーチャル化3Dデータをマーケティングにも活用 ミズノ株式会社

ミズノフットウェア部門では近年、スポーツシューズ開発において、実物のサンプル（試作品）を作成する時間、資源、人的リソースの削減を図るため、3Dデータを活用したサンプルのバーチャル化に取り組んでいます。

スポーツシューズのバーチャルサンプル（VS）は、縫製の際の材料のつぶれ、柔らかい素材に生じる皺など、設計図には表現されないディテールを表現することで本当のリアリティが生まれます。同社では、そうしたリアルなVSをスピーディに作成するためのツールとして、Adobe Substance 3Dを導入。素材の生地見本をSubstance 3D Samplerで容易に3Dマテリアルへ変換し、それとリンクさせてSubstance 3D Painterで皺などのディテールを精密に表現するなど、VSの品質向上に役立てています。

また、3Dデータの活用は社内での商品検討用のみならず、デジタルカタログの360°ビューや、商品販促用動画等のセルイン、セルアウトツールとしても使われ、多方面での活用の広がりを生んでいます。



<https://business.adobe.com/jp/customer-success-stories/mizuno-case-study.html>



Adobe Substance 3Dを使用して3Dデザインをわずか数日で作成 コカ・コーラ

コカ・コーラのグローバルデザインチームがブランドのデザインを新たに作成する時やリニューアルする時、従来は、多くを手作業のプロセスに頼っていました。Illustratorで作成したラベルのデザインをプリントアウトしてアルミ缶に巻き付けたり、実物大のモックアップを外注したりしなければなりません。

近年は、IllustratorのファイルをSubstance 3D Stagerに直接インポートしてバーチャルの缶に適用し、3Dレンダリングのデジタルモックアップを作成しています。これにより、デザインの検討やアイデアの共有、世界各地のビジネスユニットからのフィードバック収集が迅速化し、それまで数週間かかっていた仕事が、わずか数日で完了できるようになりました。

また、Substance 3D Stagerで作成された3Dレンダリングは従来の写真に見劣りしないほどのクオリティを実現しており、デスクトップ上で誰もが簡単に撮影を行うことが可能になりました。このバーチャルフォトの撮影により、キャンペーンあたり数十万ドルものコストを削減できることが期待されています。



<https://business.adobe.com/jp/customer-success-stories/coca-cola-case-study.html>



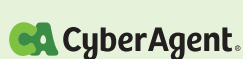
その他、国内外トップクラスの先進的な企業で採用されています。



株式会社 Aiming



株式会社コロプラ



株式会社サイバーエージェント



KLab株式会社



株式会社コーエーテクモゲームス

Substance 3D による素材感の表現力がプレゼン資料の品質向上に貢献 株式会社隈研吾建築都市設計事務所

国内外の建築設計コンペに積極的に参加する隈研吾建築都市設計事務所にとって、プレゼン資料のクオリティ向上は大きな課題の一つ。建築業界のCGパースのテクスチャ素材は、ダウンロードサービスから入手することが一般的ですが、入手できるテクスチャ素材は広く普及する建築材に限られます。同事務所の仕事は木材への注目で知られており、そのこだわりを表現する上でSubstance 3Dが大きな役割を果たしています。

青井阿蘇神社（熊本県人吉市）の2020年豪雨被害の復興プロジェクトにおける茅葺をイメージした屋根の表現は、Substance 3D Assetsの高品質なマテリアルとSubstance 3D Painterの高度なブラシによるものです。

また、建築パースのみならず、CG動画制作にもSubstance 3Dを活用しています。ルービックキューブ40周年を記念したイベントでは、隈氏がデザインした家具をCG動画で出典。ルービックキューブの色の違いを木材の質感の微妙な違いで表現するという隈氏のコンセプトを、Substance 3Dで見事に実現しています。



<https://business.adobe.com/jp/customer-success-stories/kkaa2-case-study.html>

CASIO

1つの3Dファイルから190万通りのバリエーションを作成。ユーザーに優れた「体験」を提供 カシオ計算機株式会社

優れた製品だけでなく、優れた体験をユーザーに提供したい。そうした思いから、カシオは2021年10月より主カブランドであるG-SHOCKのパーツをユーザーが組み合わせてカスタマイズできるサービス「MY G-SHOCK」を展開。専用サイトでは、ベゼル、バンド、フェイス、遊環などの各パーツにユーザーが好みの色を適用することが可能で、組み合わせのバリエーションは190万通りにもなります。

「MY G-SHOCK」の開発には、Adobe Substance 3DおよびCreative Cloudが大きな役割を果たしています。設計用の3DモデルをSubstance 3D Painterでレタッチし、Substance 3D Stagerで様々なアングルの画像を抽出。Photoshopでアングルごとにカラーバリエーションを作成します。さらに、画像の管理からバリエーションの自動生成、Webサイトの構築、注文、在庫管理まで、Experience Cloudを活用してサービス運用の効率化・短縮を実現しています。



Adobe Substance 3D Collection 法人向けプラン

Adobe Substance 3D Collection グループ版

個人事業主・中小企業・組織での導入に最適なプラン

製品内容

Sg Substance 3D Stager **Sa** Substance 3D Sampler
Pt Substance 3D Painter **Ds** Substance 3D Designer

使用可能なアセット

マテリアル、モデル、ライティングなど毎月**100**点

- ライセンス管理を簡単にするAdmin Console
- テクニカルサポート、エキスパートとの1対1サポートセッション
- 購入本数に応じたボリュームディスカウント

価格

年間プラン(一括払い) **146,256**円/年(税込)
※月額 **12,188**円(税込)

Adobe Substance 3D Collection エンタープライズ版

よりセキュアな環境・大規模組織向けプラン

製品内容

Sg Substance 3D Stager **Sa** Substance 3D Sampler
Pt Substance 3D Painter **Ds** Substance 3D Designer

使用可能なアセット

マテリアル、モデル、ライティングなど毎月**100**点

- ライセンス管理を簡単にするAdmin Console
- SSO対応と高度なセキュリティ
- 無制限のエキスパートサポート

エンタープライズ版ならではの機能

- コンテンツ制作をオートメーション化する包括的なAPI
- CADフォーマットからの読み込みでコンテンツ制作をスピードアップ

お電話でのお問い合わせ

0120-921-104 (月曜～金曜、9:30～18:00 ※祝祭日および弊社指定休日を除く)

Adobe Substance 3Dを**30日間無料**でお試しいただけます。

詳しくは <https://www.adobe.com/jp/products/catalog.html#category=3d-ar>



Adobe Substance 3D Collection について詳しくはこちら

<https://www.adobe.com/jp/creativecloud/3d-augmented-reality.html>



アドビ 株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー
www.adobe.com/jp/

このカタログに記載の情報は、2022年4月時点のものです。内容に関しては予告なく変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe Audition, Adobe Animate, Adobe Bridge, Adobe Capture, Adobe Comp, Adobe Dimension, Adobe Fonts, Adobe Portfolio, Adobe Premiere Pro, Adobe Premiere Rush, Adobe Spark, Adobe XD, After Effects, Behance, Creative Cloud, the Creative Cloud logo, Creative Suite, Dreamweaver, Illustrator, InCopy, InDesign, Lightroom, Photoshop, Photoshop Fix, Photoshop Mix, and Prelude are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2022 Adobe. All rights reserved. ASJT1832 4/22

